

# 古文書を読む会学習記録

作成日 平成26年 4月26日

<b>開催日</b>	平成26年 4月24日	<b>時 間</b>	10:00~12:00
<b>場 所</b>	金沢公会堂	<b>出席人数</b>	13名
<b>講 師</b>	真田雅行氏	<b>作成者</b>	鈴木祥代
<b>テーマ</b>	第2学習 江戸時代の絵島生嶋事件④		
<b>概 要</b>	<p>絵島御預ケ記（高遠図書館蔵）</p> <p>正徳四年甲午三月十二日、老中阿部豊後守様の御指図にて絵島内藤駿河守様へお預けとなった。</p> <p>在所信州高遠へ遣わされることとなり、書付が渡された。</p> <p>それには絵島事永く遠流の筈だったが、在所高遠に遣わし、番人を付けて差し置くこととあった。</p> <p>覚として</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 軽い下女壺人付けること</li><li>1. 食事は一汁一菜として朝夕のみ 湯茶は何時でも良いが、其の外酒・菓子等一切無用</li><li>1. 衣類については木綿着物・布帷子以外は無用</li></ol> <p>また道中の覚として</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 給人壺人</li><li>1. 徒士四人</li><li>1. 足軽十人</li></ol> <p>を付け、錠を下ろし、網かけすること</p> <p>同日、江戸町奉行所坪内能登守様より、牢屋にいる絵島を請取る。途中恙なく屋敷へ引き取ったと届ける。</p> <p>十三日、起請分を認める。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 今度絵島殿御預付勤番仰付られた上は、昼夜心の及ぶだけ入念に守り、油断なく勤めます。</li><li>1. 絵島殿よりどんな頼まれ事であろうとも応ぜず、その様な時には大目付迄届けます</li></ol>		
<b>次回予定</b>	平成26年5月8日(木)10:00~12:00 於：金沢公会堂 第1学習 宿村 布川家文書⑤		